

2014年レスリング世界選手権  
開催日: 9/8~9/14  
開催地: ウズベキスタン・タシュケント

男子フリースタイル65kg級

第19才 高谷大地選手

(政経学部経済学科2年 網野高校卒)



男子フリースタイル74kg級

兄25才 高谷惣亮選手

(ALSOK 政経学部2012年卒)

# 高谷惣亮 大地兄弟

ALSOK (拓大OB)

拓大レスリング部

## レスリング世界選手権出場!!!

「高谷家得意のタックルで兄弟で金メダルを持ち帰る!」



高谷惣亮選手  
(ALSOK所属 政経学部2012年卒)



公約!  
優勝してジョジョ立ち!

9月8日からウズベキスタンで開催されるレスリング世界選手権に兄弟での出場が決まった高谷惣亮・大地選手。拓大レスリングOBの兄・惣亮選手は大学時代に3年連続学生2冠王に輝くなど圧倒的な強さを誇り、ロンドンオリンピックにも出場。弟・大地選手は政経学部経済学科で学ぶ現役の拓大レスリング部員。拓大レスリング場での大会への意気込みを聞きました。

……..  
—— お互いの存在、レスリングをどう思いますか? ——

惣亮「大地のレスリングスタイルは昔から変わらないが、以前は自分が余裕で勝つたのに、今は手こずるようになった。国別対抗戦ワールドカップでは、19歳で世界の強豪相手に5戦全勝ですから本当に強くなったと思います。今では、大地が頑張るから自分も頑張る。お互いが刺激し合える存在です」

大地「五輪にも出場した兄はレスリングのお手本です。兄がいなければ今の自分はないかと思っています。お互いにタックルを武器にしていることもあって、ワザを教えあえる存在でもあります。感覚で伝え合うのは難しいのですが、似た感覚を持つ兄弟だからこそ伝わる部分も大きいです」

—— 惣亮選手はロンドン五輪後にどのようなトレーニングをしていましたか? ——

惣亮「ロンドン五輪は悔しさも含めてすごく良い経験だったので、五輪の感覚を残したまますぐに次のリオ五輪に向けて練習を始めました。昨年の世界選手権で7位に入賞できたことは前進している証だと思います。日々の練習の積み重ねにより、ロンドン五輪の時よりもさらに強くなっていると実感しています」

—— 大地選手は国別対抗戦で5連勝しました。 ——

大地「兄の背中をずっと追いつけて来ましたが、国別対抗戦ワールドカップの5連勝で、ようやく兄の背中に手が触れるぐらいまで近づけた。65kg級にはオリンピックチャンピオンで拓大の先輩の米満選手がいます。とてつもなく大きな壁ですが、いつかは越えなければいけない壁だと思います」

—— 世界選手権での抱負を教えてください。 ——

大地「高谷家得意のタックルを決めて、相手の足を掴んだらポイントを必ず取る。これを実践して大地と2人で金メダルを

取ります!」

大地「100%以上の力を発揮して、兄と一緒に好成績を残せたら最高です!」

「米満先輩の壁を乗り越えオリンピックを目指す!」



高谷大地選手  
(政経学部 経済学科2年 網野高校卒)



公約!  
優勝してエビゾリジャンプ! (ももいろクローバーZ)

男子グレコローマン130kg級

園田 新選手も出場!

6月14・15日に国立代々木競技場第2体育館で開催された全日本選抜レスリング選手権で、グレコローマンスタイル130kg級で優勝した園田 新選手も世界選手権に出場! 「世界で勝てる重量級になりたい!」と意気込み園田選手に声援をお願いします!



園田 新選手  
(政経学部 経済学科2年 日野高校卒)

### 拓殖大学レスリング部

1940 (昭和15) 年に創部された拓大レスリング部は、これまで数多くの大学タイトルを獲得した強豪校として知られる。2012年ロンドンオリンピックには金メダリストとなった米満達弘選手、銅メダリストの湯元進一選手、磯川孝生選手、高谷惣亮選手の計4人のレスリング部OBが出場した。

#### レスリングひとロガイド

オリンピックスタイルレスリングには腰から下を攻防に用いることのできないグレコローマンスタイルと、全身を用いるフリースタイルの2種類がある。マット上にある直径9mのサークル内で2人の競技者が素手で組み合い、相手の両肩を1秒以上マットにつけるピンフォールや、タックル、一本背負いなどのポイント数で勝敗を決する。

#### 男子レスリング新階級

グレコローマンスタイル  
59、66、(71)、75、(80)、85、98、130kg級  
フリースタイル  
57、(61)、65、(70)、74、86、97、125kg級

※( )の階級は世界選手権、大陸選手権、W杯などで実施される追加階級